

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
110029	X-01-A-1-110029	2	後期	【1年次生】国際学部国際文化学科	×	×	×
授業科目	担当教員			【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科	基礎	選択	1年
コミュニケーション技術	種田 和義			【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	基礎	選択	1年
				【1年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
				【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	基礎	選択	1年
				【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	基礎	選択	1年

#### 授業目的

高校、大学受験、就活一節目節目で「新聞を読みなさい」と言われてきたのではないかと溢れ返っている時代なのになぜ新聞なのだろう。新潟日報社の全面的な協力を得てそんな疑問に答えるとともに、どうやって新聞が作られているのかなどを、実際に新聞社で働いている記者らに語ってもらう。人の話を聞いて（取材して）記事にするのが新聞記者である。取材相手からどう情報を引き出すか。それにはコミュニケーション能力が不可欠となる。彼等の話の中からコミュニケーションの技術向上のヒントを見つけ出すとともに、溢れ返る情報をどう取捨選択して、相手に伝えていけば、その術を学ぶ。

#### 各回毎の授業内容

<b>第1回</b> 【授】新聞の歴史とその役割。受講生が新聞に対してどのような認識を持っているかを問う 【前・後】世の中がいまどう動いているのか、どこに向かおうとしているのかといった視点で、日々のニュース、情報に接すること（日常的に行う）。予習2時間＝新聞を熟読する <b>第2回</b> 【授】新聞の現況（編集局幹部）－若者の新聞離れが進み、斜陽といわれている新聞だが、その未来は？ 【前・後】復習2時間＝前回授業での疑問点等を整理する、予習2時間＝新聞を熟読する <b>第3回</b> 【授】どの新聞にもある社説とはなんだろう。（論説編集委員）－新聞の顔ともいわれている社説だが、どんな人間が、どんな基準で「論」を展開しているのだろうか？ 【前・後】復習2時間＝前回授業での疑問点等を整理する、予習2時間＝新聞を熟読する <b>第4回</b> 【授】地方紙の役割。地方紙だからできること（報道部長）－全国紙、ブロック紙、地方紙であるがその違いは？ 地方紙である新潟日報の在り様は？ 【前・後】復習2時間＝前回授業の疑問点等を整理する、予習2時間＝新聞を熟読する <b>第5回</b> 【授】中間まとめ・小テスト前4回は新聞の総論というべきものである。それを踏まえての質疑・討論と小テストを行う。 【前・後】復習2時間＝前回の授業での疑問点等を整理する、予習2時間＝新聞を熟読する <b>第6回</b> 【授】政治・選挙取材の現場（報道部）－以下第10回まで現役の記者に取材とは何か等を自らの経験を踏まえて語ってもらう。 【前・後】復習2時間＝前回の授業での疑問点等を整理する、予習2時間＝新聞を熟読する <b>第7回</b> 【授】事件取材の現場（報道部） 【前・後】復習2時間＝前回の授業での疑問点等を整理する、予習2時間＝新聞を熟読する <b>第8回</b> 【授】スポーツ取材の現場（運動部） 【前・後】復習2時間＝前回の授業での疑問点等を整理する、予習2時間＝新聞を熟読する	<b>第9回</b> 【授】文化欄とは何ぞや（文化部） 【前・後】復習2時間＝前回の授業での疑問点等を整理する、予習2時間＝新聞を熟読する <b>第10回</b> 【授】報道カメラマンとは（写真部） 【前・後】復習2時間＝前回の授業での疑問点等を整理する、予習2時間＝新聞を熟読する <b>第11回</b> 【授】新聞社が進める多メディア（デジタル推進部） 【前・後】復習2時間＝前回の授業での疑問点等を整理する、予習2時間＝新聞を熟読する <b>第12回</b> 【授】見出し、レイアウトはどうやってつくる（整理部） 【前・後】復習2時間＝前回の授業での疑問点等を整理する、予習2時間＝新聞を熟読する <b>第13回</b> 【授】新聞広告の必要性（広告部） 【前・後】復習2時間＝前回の授業での疑問点等を整理する、予習2時間＝新聞を熟読する <b>第14回</b> 【授】ネット全盛時代に紙媒体をどう売る（販売） 【前・後】復習2時間＝前回の授業での疑問点等を整理する、予習2時間＝新聞を熟読する <b>第15回</b> 【授】まとめ 【前・後】復習2時間＝前回の授業での疑問点等を整理する、予習2時間＝新聞を熟読する <b>第16回</b> 【授】定期試験 【前・後】復習2時間＝改めてこれまでの授業での疑問点等を整理する
---	---

#### 成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験	○	○	○		◎		40
小テスト・授業内レポート	○	○	○		◎		20
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							40
成果発表（口頭・実技）							
演習							
その他							

「知識・理解」「思考・判断」もさることながら、自らの思いを正確、簡潔に文章でどう伝えるか（文章力）、質疑等で積極的な発言（関心・意欲）を重視する。

#### 教科書参考書

特段不要だが、毎回その日付の新潟日報朝刊を配布する予定。授業によってはその日の紙面を題材にする場合もある。

#### 受講に当たっての留意事項

新潟日報から講師を招く場合は前半1時間の講演の後、後半30分を質疑に充てる。日ごろ取材に当たっている記者に取材する気持ちで積極的に発言することを求める。取材イコールコミュニケーションと考えてもらいたい。自宅で新聞をとってなくても図書館などで出来る限り新聞を読むようにする。

#### 学習到達目標

講師との質疑（取材）によってコミュニケーション能力を身につける。そこで得た情報・知識を取捨選択して、自らの考えを構築することでリテラシー能力を身につける。さらにそれを分かりやすい文章で伝える（記事化）ことで文章力を身につける。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習